

モーセ 聖書箇所: 出エジプト記~申命記

・新約聖書で最も登場する旧約聖書の人物!

・イスラエルの民をエジプトから導いた人物!


イスラエル... 「出エジプト」の出来事を共有している民

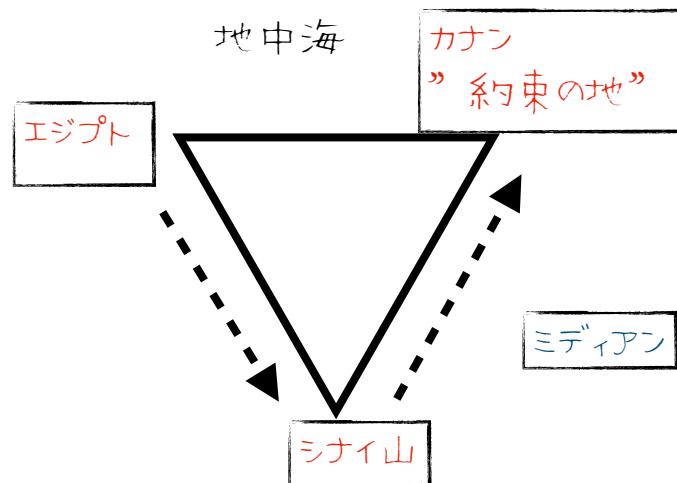
創世記	出エジプト記	レビ記	民数記	申命記
(12章から) アブラハム イサク ヤコブ ヨセフ	エジプトからの解放!	契約と律法!	荒野! ~約束の地へ 向けて~	ここまでここから! ~約束の地を 前にして~
	← モーセ →			

→聖書全体を理解する上で超重要人物!

・モーセの生涯の三つの区分 (ステファノの説教より)

~ 40歳 エジプト ~ 80歳 ミディアン ~120歳 カナンへ

・地 



1. 召命まで(出エジプト記1~4章)

● 生い立ち

○ヨセフの時代から約400年後「ヨセフ様!」→「ヨセフ...?」

エジプトの奴隷とされていたイスラエル人(ヘブライ人)「渡ってきた人」?

○男児殺害の命令

ナイル川で王女により引き上げられる”モーセ”

● 逃せ

○エジプト人を殺害する...ヘブライ人が打たれているのを見て

○ミディアン地方へ逃せ ”井戸での出会い” マッチングスポット!

妻 ツィポラ、息子ゲルシヨム

→長い年月を過ごす モーセはマスオさん?

● 召命

○燃える柴の間から神の声を聞く

「エジプト人の手から救い出し、乳と蜜の流れる土地へ導く」

→モーセの否定三連発 「ノー!!」

...ヤコブなら

- ① 「私は何者?」 → 「必ず共にいる!」
- ② 「あなたの名は?」 → 「私はある!」 神の名
しるし ”杖・手・川の水”
- ③ 「しゃべれません」 → 「私が語るべきことを教える!」
「イセの人を...」 → 主の怒り 「(兄)アロンが口になる!」

* 隠居生活を経て、神の大いなる御業に用いられることになる!

2、エジプトからシナイへ(出エジプト記25章~)

●ファラオとの交渉 ”かたくななファラオ”

”10の災い”

①川の水	②カエル	③ブヨ	④アブ
⑤疫病	⑥腫れ物	⑦びよ	⑧いなご
⑨暗闇	⑩初子	→”過剰” (祭り、食事) 子羊	

→ようやくイスラエルの民を去らせることを決意!

”酵母なしパン”を食べ ”ヨセフの骨”を携え、創世記(50:25)の伏線!

”火の柱・雲の柱”に導かれて行進!

●約束の地を目指して ”かたくななイスラエル”

○つぶやき1 「荒れ野で死ぬために出てきたの?」(エジプト軍の追手に迫られ)

→「落ち着いて主の救いを見なさい」
”葦の海の奇跡”

「海が乾いた地になり、
イスラエルはエジプト人から救われた」
『海の歌』詩編や預言書で繰り返される

○つぶやき2 「水が苦い」 → ”甘い水” 賛美のすぐ後で…

○つぶやき3 「お腹減った」 → ”マナ” 奴隷でもいから「肉の鍋を欲する」…
後にはマナにもつぶやく「魚、メロン、ねぎ、玉ねぎ、ニンニク…」

○「金の子牛」事件! シナイ契約が示されているその時に!
主が民を打たれる!

*中介者としてのモーセの姿!(忍辱と執り成し、嘆願)

「彼らの罪がお赦しくださなければ私をあなたの書の中から消してください」(32:32)

3、シナイから(民数記2~申命記)

●民数記(2回民を数える!)

○カデシでの40年(ほとんどの時間がここ!)

カナン偵察に行くとおびえる 「巨人対いなごだ…」

ヤバイヤバイ!

→「いつまで私を侮るのか」(13章~)

○民数記のエピソード

6章”祝福の言葉” 16章”コラの反逆”

21章”青銅の虫蛇” 22章”バラム”しゃべるロバ! 「メシアの星」

●申命記 “モーセの告別説教” (約束の地を前に!)

○これまでとこれから→神の愛、神への愛 「今日!」

”改めて十戒” ”シマールイスラエル!” ”宝の民”

●最期

○メリバの不信の故に”(民数記20章) ピスガの山頂から約束の地を見る

○モーセのような預言者(18章)→「現れなかった」

ペトロの説教へ!

○”死んだ時120歳で目はかすまず活カもせていなかった”(34:7)

「目がかすんでいた」イサクとは違う!

*神のGoto とstop